



2021年12月22日

各 位

会 社 名 株式会社リビングプラットフォーム
代表者名 代表取締役 金子 洋 文
(コード番号：7091 東証マザーズ)
問合せ先 管理部 次長 半井 祐 樹
(TEL. 03-3519-7787)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、2021年12月15日グロース市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点(2021年6月30日)において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点) ※1	19.5%
(2021年9月末時点) ※2	22.2%
上場維持基準	25%
計画書に記載の項目	○

※1 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 2021年9月末時点の株主名簿等により算出した数値となります。移行基準日と比して流通株式比率が増加した理由は、事業法人等による当社株式売却により、流通株式と認められる株主が増加したためです。

■上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

「基本方針」

流通株式比率向上に向けて、当社は、より高いガバナンス水準を備え、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現すると共に、投資家との建設的な対話を中心に投資しやすい環境を整え、流動性向上と投資家層の拡大を図ることを方針として取組んでまいります。

「課題」

グロース市場の上場維持基準を充たしていない流通株式比率については、当社が投資対象として十分な流動性とガバナンス水準を備えた会社であることを示すことが重要であると認識しており、事業法人や役員等(以下、「事業法人等」という。)の所有する株式比率について、速やかに改善できるよう取り組んでまいります。

「取組内容」

①事業法人等による当社株式の市場売却促進

更なる企業価値の向上を図りつつ、事業法人と協議を行ったうえで、所有している当社株式の売出しや立会外分売を促してまいります。また、将来の成長に向けて、経営方針の安定が求められるため、現時点においては、役員が一定の割合を保有することが重要と考えておりますが、将来的には役員の所有する当社株式を縮小し、流通株式比率の改善に努めてまいります。

②IR活動等の促進

当社ホームページにおいて、業績ハイライトやマンスリーレポート等の情報を継続的に発信するとともに、コーポレートコミュニケーション体制の構築を進め、IR(インベスターリレーションズ)、SR(シェアホルダーリレーションズ)、PR(パブリックリレーションズ)の充実を図り、当社の認知度を向上させる施策に取り組んでまいります。

「計画期間」

当社は、流通株式比率に関しては2027年3月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

以上